

令和3年度 下野市行政評価市民評価 ヒアリング資料

事務事業
番号

事務事業名	中小企業支援事業	所管部課	産業振興部	商工観光課	
事業目的	本市の経済発展及び市民生活の向上に寄与する中小企業を振興するため、中小企業の安定した経営や事業の拡張などに必要となる資金確保が円滑に進むよう支援する。				
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・市融資制度(運転資金、設備資金、円滑化資金、創業資金、女性企業家創業資金、事業継承支援資金、災害対策資金、新型コロナウイルス感染症経営安定化資金) ・利子補給補助(日本政策金融公庫法別表第1条1号及び第3号から第7号、新型コロナウイルス感染症対策経営安定化資金) ・栃木県信用保証協会(負担金) <ul style="list-style-type: none"> ※ 栃木県信用保証協会とは事業者が金融機関から融資を受ける際、公的な保証人となる機関です。 ・栃木県中小企業団体中央会(負担金) <ul style="list-style-type: none"> ※ 栃木県中小企業団体中央会とは中小企業の組織化を支援し、連携による共同事業を推進する特別認可法人です。 				
総合計画での位置付け	4 地域資源を活かし、産業・地域が躍進するまちづくり 2 商工業による躍進するまちづくり 1 商工業の基盤強化・活性化	重点事業区分	類型区分	I	
事業区分	新規・継続：継続	事業の種類	ソフト事業	市裁量の有無：裁量あり	
根拠法令等	下野市中小企業融資に関する条例、下野市中小企業融資資金信用保証料補助金交付要綱、下野市中小企業制度金融利子補給要綱				
補助団体	—				
年度別	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
				・市独自の融資制度 ・制度資金利子補給補助 ・栃木県中小企業団体中央会負担金	・市独自の融資制度 ・制度資金利子補給補助 ・栃木県中小企業団体中央会負担金
事業費	千円	千円	千円	541,038千円	541,038千円
事業内容	対象年度(令和4)	市融資制度(貸付金500,000千円、保証料補助金21,775千円) 利子補給補助(補助金330千円) 新型コロナウイルス感染症対策資金利子補給補助(補助金16,380千円) 栃木県信用保証協会(負担金2,420千円) 栃木県中小企業団体中央会(負担金133千円)			
	財源	国県支出金	地方債・その他	一般財源	
その他(過年度実績・特筆すべき点等)	<p>過年度実績 融資実績 令和3年度(上半期) 327百万円(69件) 473万円/件 令和2年度 1,179百万円(193件) 610万円/件 令和元年度 455百万円(109件) 417万円/件</p> <p>実施内容の詳細 創業、設備の入替や増設など様々な融資制度を創設し、中小企業の支援を行っている。また、令和2年度には、新型コロナウイルス感染症の拡大による経済への影響を踏まえ3年間の利息を補助する有利な融資制度を創設し中小企業の支援を行っている。</p> <p>今後の展開 新型コロナウイルス感染症の感染状況や経済への影響を踏まえ、事業転換や感染症対策に係る設備資金などの支援制度を検討する。</p> <p>他事業との連携 中小企業の支援として、商工業支援事業を実施 ・工場誘致奨励金 ・まちなか商店リフォーム補助金 ・空き店舗活用事業奨励金 ・雇用奨励金 ・新型コロナウイルス感染症予防対策取組支援金 ・小規模事業者等事業継続緊急支援金 ・商工業者ICT講座 ・下野市産業祭</p> <p>その他 商工会との協働により、中小企業に対する経営改善普及事業や地域振興事業を実施。また、商工会が主体となり、小規模支援法に基づく「経営発達支援計画」を策定し、強みを活かし持続可能な経営と円滑な事業継承を支援している。</p>				

事業推進方針判断に際しての3つの視点				
必要性	A	○	全て	要件(3項目) ✓ 社会経済情勢の変化等に適合。 ✓ 業務上必要であり、代替案が無い、もしくは最適な方法である。 ✓ 市民・団体・議会等から要望や要請がある。
	B		1以上	市裁量がない事業(⇒A評価とする)
	C		なし	中小企業や個人事業主の経営安定化や、事業の拡張、転換、事業承継による経済の発展や地域の活性化を図るために必要な事業である。また、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う事業者の業績悪化等に対して支援が必要である。
有効性	A	○	全て	要件(3項目) ✓ 市民サービスの維持・向上に寄与。 ✓ 適切な評価指標の設定があり、達成に向けたプラン・動きがある。 ✓ 地方創生(人口・関係人口増)やSDGs、国土強靱化に寄与する。
	B		1以上	市裁量がない事業(⇒A評価とする)
	C		なし	中小企業等は、資金調達が大きな課題であるため、市独自の融資制度や利子補給補助による支援は有効である。
効率性	A	○	3以上	ソフト事業(要件:6項目) ハード事業(要件:3項目) 質を維持しつつ、事業費削減や取組方法を見直す 補助金等の積極的な活用で最大の成果となる。
	B		1以上	✓ 受益機会・費用負担割合等が公平公正。 ✓ 他課や他自治体、市民団体等と連携。 ✓ 他自治体等と比較し、適切な方法である。 指定管理者制度導入等、民間活力を活用。 適切な活用率を見定めるよう検討された事業規模である。 マネジメントの観点から維持費等について十分検討されている。
	C		なし	管理業務等で、さらなる効率化は困難。 市から金融機関への500,000千円の預託金に対して、金融機関に3.3倍の融資枠が確保され融資を実行しているため、預託金の金額に対して多くの融資が実行でき効率的運用をすることができている。

総合評価	
◎	継続実施
	見直し実施
	廃止



下野市

中小企業制度融資



令和3年度

下野市 制度融資一覧

	制度名	利用できる方
1	運転資金	<ul style="list-style-type: none"> ・市内に事業所を有している方（個人事業主の場合、市内に事業所がなくても住所を有していれば対象） ・1年以上現在の事業を営み、市税を完納している方
2	設備資金	
3	円滑化資金	
4	創業資金	<ul style="list-style-type: none"> ・市民の方または市内に事業所を有している（設置を予定している）方 ・市税を完納している方 ・次のいずれかに該当する方 <ul style="list-style-type: none"> （1）同一の業種の企業に5年以上勤務した方で、営もうとする事業がその業種における技術又は経験に関連している方 （2）法律に定める資格を有し、営もうとする事業がその資格に関連している方 （3）市内に事業所を有し新たに事業を開始してから1年未満の方 （4）下野市から認定特定創業支援証明を受けた方
5	女性起業家創業資金	創業資金の条件を満たす女性の方や代表者が女性の法人
6	事業承継支援資金	<ul style="list-style-type: none"> ・市税を完納している方 ・承継する中小企業者が市内本社である法人の方。市内に事業支所を有し、承継者の住所が市内である個人事業主の方。 ・5年以内に事業承継を行う見込みの事業者、または事業承継後1年未満の事業者、もしくはM&Aによる事業承継者、またはM&A後1年未満の事業者。
7	災害対策資金	市内に事業所を有する中小企業者であって、1年以上現在の事業を営み、市税を完納している者方で、かつ、過去1年以内に災害（激甚災害指定又は災害救助法適用の災害）により事業用の資産に被害を受け、経営の安定に支障をきたしている方
8	新型コロナウイルス感染症 経営安定化資金	<ul style="list-style-type: none"> ・市内に事業所を有している方（個人事業主の場合、市内に事業所がなくても住所を有していれば対象） ・1年以上現在の事業を営み、市税を完納している方 ・次のいずれかに該当する方 <ul style="list-style-type: none"> （1）新型コロナウイルス感染症の影響を受け、原則として最近1か月間の売上高等が前年同月と比較して3%以上減少しており、かつ、その後2か月を含む3か月間の売上高等が前年同期と比較して3%以上減少することが見込まれる方 （2）中小企業信用保険法第2条第5項第4号の規定に基づき市長の認定を受けた方 （3）中小企業信用保険法第2条第5項第5号の規定に基づき市長の認定を受けた方 （4）中小企業信用保険法第2条第6項の規定に基づき市長の認定を受けた方

資金使途	利用限度額	貸付利率	貸付期間 (据置期間)	信用保証料 補助額
運転	1,000万円	1年 1.2% 3年 1.4% 5年 1.6% 7年 1.8% 10年 2.1%	10年 (6か月)	全額
設備	2,000万円	3年 1.4% 5年 1.6% 7年 1.8% 10年 2.1%	10年 (6か月)	
① 運転資金・設備資金の追加融資 ② 借換	1,000万円	3年 1.4% 5年 1.6% 7年 1.8% 10年 2.1%	10年 (6か月)	1/2
運転 設備	1,000万円 (うち運転500万円)	3年 1.4% 5年 1.6% 7年 1.8% (※)	7年 (6か月)	全額
運転 設備	1,000万円 (うち運転500万円)	3年 1.2% 5年 1.4% 7年 1.6% (※)	7年 (6か月)	
運転 設備	経営承継 3,000万円 (うち運転 1,000万円) M&A 5,000万円 (うち運転1,000万円)	3年 1.2% 5年 1.4% 7年 1.6% 10年 1.9% 15年 2.4% 20年 2.9%	運転 10年 設備 経営承継 15年 M&A 20年 (12か月)	
運転 設備	2,000万円	3年 1.2% 5年 1.4% 7年 1.6% 10年 1.9%	10年 (1年)	
運転	1,000万円	5年 1.0% 10年 1.2%	10年 (1年)	

(※) 下野市から認定特定創業支援証明を受けた方は上記の貸付利率から0.1%引き下げた利率になります

運転資金・設備資金・円滑化資金

～新たな資金調達等を考えている中小企業の皆様へ～

下野市では、市内の中小企業者の資金調達を容易にし、中小企業の振興に寄与するため、市内金融機関と連携した融資を行っています。

融資の種類

運転資金

商品、原材料の仕入れ、買掛金の支払い、手形の決済等に利用できます

設備資金

店舗、陳列ケース等営業用施設の新増改築及び改装又は生産加工、修理検査等に使用する機械設備及び施設、車両等の設置に利用できます
※ 車両について、事務用、業務用とみられない場合は1台につき300万円を上限とします
(例 営業活動等に使用する乗用車、現場巡視等に使用するRV車 等)

円滑化資

運転資金・設備資金の借換資金・追加資金として利用できます

制度利用の条件

・法人の場合、市内に本社又は事業所を有していること。個人事業主の場合、市内に事業所又は住所を有していること。(設備資金は、市外事業所での利用はできません)

		運転資金	設備資金
法人	市内本社 市内営業所	○	○
	市外本社 市内営業所	○	○
	市内本社 市外営業所	○	×
個人	市内居住 市内営業所	○	○
	市外居住 市内営業所	○	○
	市内居住 市外営業所	○	×

- ・引き続き1年以上現在の事業を営んでいること
- ・市税を完納していること
- ・経営が健全で返済能力が確実であると認められること
- ・栃木県信用保証協会の保証対象業種を営んでいること

融資の内容(運転・設備資金)

貸付利率	商品、原1年以内:1.2%以内(運転資金のみ) 3年以内:1.4%以内 5年以内:1.6%以内 7年以内:1.8%以内 10年以内:2.1%以内 材料の仕入れ、買掛金の支払い、手形の決済等に利用できます
融資限度額	運転資金:1,000万円 設備資金:2,000万円
融資期間	10年以内
償還方法	一括又は月割償還 据置期間6か月以内 繰り上げ償還も可能
信用保証料	栃木県信用保証協会所定の料率(市が全額補助)
その他	償還期間中に据置期間を含む

融資の内容(円滑化資金)

貸付利率	3年以内:1.4%以内 5年以内:1.6%以内 7年以内:1.8%以内 10年以内:2.1%以内
融資限度額	1,000万円
融資期間	10年以内
償還方法	月割償還 据置期間6か月以内 繰り上げ償還も可能
信用保証料	栃木県信用保証協会所定の料率(市が半額補助)
その他	借換の場合、借換元の返済に延滞がなく、借換を行う金融機関と既往借入金の融資を行った金融機関は同一であること

円滑化資金の借換・追加融資の例

既存融資	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%; border-bottom: 1px solid black; padding: 5px;">運転資金</td> <td style="width: 50%; border-bottom: 1px solid black; padding: 5px;">円滑化資金</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center; padding: 10px;"><div style="background-color: #ffb6c1; width: 100%; height: 40px; display: flex; align-items: center; justify-content: center;">600万</div></td> <td style="text-align: center; padding: 10px;"><div style="background-color: #90ee90; width: 100%; height: 40px; display: flex; align-items: center; justify-content: center;">300万</div></td> </tr> </table>	運転資金	円滑化資金	<div style="background-color: #ffb6c1; width: 100%; height: 40px; display: flex; align-items: center; justify-content: center;">600万</div>	<div style="background-color: #90ee90; width: 100%; height: 40px; display: flex; align-items: center; justify-content: center;">300万</div>
運転資金	円滑化資金				
<div style="background-color: #ffb6c1; width: 100%; height: 40px; display: flex; align-items: center; justify-content: center;">600万</div>	<div style="background-color: #90ee90; width: 100%; height: 40px; display: flex; align-items: center; justify-content: center;">300万</div>				
追加融資	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="border-bottom: 1px solid black; padding: 5px;">追加融資</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center; padding: 10px;"><div style="background-color: #add8e6; width: 100%; height: 40px; display: flex; align-items: center; justify-content: center;">500万</div></td> </tr> </table>	追加融資	<div style="background-color: #add8e6; width: 100%; height: 40px; display: flex; align-items: center; justify-content: center;">500万</div>		
追加融資					
<div style="background-color: #add8e6; width: 100%; height: 40px; display: flex; align-items: center; justify-content: center;">500万</div>					
融資方法	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%; border-bottom: 1px solid black; padding: 5px;">運転資金</td> <td style="width: 50%; border-bottom: 1px solid black; padding: 5px;">円滑化資金</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center; padding: 10px;"><div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: center;"> <div style="background-color: #ffb6c1; width: 60%; height: 40px; display: flex; align-items: center; justify-content: center;">600万</div> <div style="background-color: #add8e6; width: 40%; height: 40px; display: flex; align-items: center; justify-content: center;">400万 追加</div> </div></td> <td style="text-align: center; padding: 10px;"><div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: center;"> <div style="background-color: #90ee90; width: 30%; height: 40px; display: flex; align-items: center; justify-content: center;">300万</div> <div style="background-color: #add8e6; width: 70%; height: 40px; display: flex; align-items: center; justify-content: center;">100万 追加</div> </div></td> </tr> </table> <ul style="list-style-type: none"> ・追加融資を運転資金400万円、円滑化資金100万円として借入 ・円滑化資金の既存の300万円と追加の100万円で、円滑化資金400万円として1本化可能 	運転資金	円滑化資金	<div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: center;"> <div style="background-color: #ffb6c1; width: 60%; height: 40px; display: flex; align-items: center; justify-content: center;">600万</div> <div style="background-color: #add8e6; width: 40%; height: 40px; display: flex; align-items: center; justify-content: center;">400万 追加</div> </div>	<div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: center;"> <div style="background-color: #90ee90; width: 30%; height: 40px; display: flex; align-items: center; justify-content: center;">300万</div> <div style="background-color: #add8e6; width: 70%; height: 40px; display: flex; align-items: center; justify-content: center;">100万 追加</div> </div>
	運転資金	円滑化資金			
	<div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: center;"> <div style="background-color: #ffb6c1; width: 60%; height: 40px; display: flex; align-items: center; justify-content: center;">600万</div> <div style="background-color: #add8e6; width: 40%; height: 40px; display: flex; align-items: center; justify-content: center;">400万 追加</div> </div>	<div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: center;"> <div style="background-color: #90ee90; width: 30%; height: 40px; display: flex; align-items: center; justify-content: center;">300万</div> <div style="background-color: #add8e6; width: 70%; height: 40px; display: flex; align-items: center; justify-content: center;">100万 追加</div> </div>			
	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%; border-bottom: 1px solid black; padding: 5px;">運転資金</td> <td style="width: 50%; border-bottom: 1px solid black; padding: 5px;">円滑化資金</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center; padding: 10px;"><div style="background-color: #add8e6; width: 100%; height: 40px; display: flex; align-items: center; justify-content: center;">500万 追加</div></td> <td style="text-align: center; padding: 10px;"><div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: center;"> <div style="background-color: #90ee90; width: 30%; height: 40px; display: flex; align-items: center; justify-content: center;">300万</div> <div style="background-color: #ffb6c1; width: 70%; height: 40px; display: flex; align-items: center; justify-content: center;">600万 借換</div> </div></td> </tr> </table> <ul style="list-style-type: none"> ・運転資金を円滑化資金に借換、追加融資を運転資金として借入 ・円滑化資金の既存の300万円と借換の600万円で円滑化資金900万円として1本化可能 	運転資金	円滑化資金	<div style="background-color: #add8e6; width: 100%; height: 40px; display: flex; align-items: center; justify-content: center;">500万 追加</div>	<div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: center;"> <div style="background-color: #90ee90; width: 30%; height: 40px; display: flex; align-items: center; justify-content: center;">300万</div> <div style="background-color: #ffb6c1; width: 70%; height: 40px; display: flex; align-items: center; justify-content: center;">600万 借換</div> </div>
運転資金	円滑化資金				
<div style="background-color: #add8e6; width: 100%; height: 40px; display: flex; align-items: center; justify-content: center;">500万 追加</div>	<div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: center;"> <div style="background-color: #90ee90; width: 30%; height: 40px; display: flex; align-items: center; justify-content: center;">300万</div> <div style="background-color: #ffb6c1; width: 70%; height: 40px; display: flex; align-items: center; justify-content: center;">600万 借換</div> </div>				
<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%; border-bottom: 1px solid black; padding: 5px;">運転資金</td> <td style="width: 50%; border-bottom: 1px solid black; padding: 5px;">円滑化資金</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center; padding: 10px;"><div style="background-color: #ffb6c1; width: 100%; height: 40px; display: flex; align-items: center; justify-content: center;">600万</div></td> <td style="text-align: center; padding: 10px;"><div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: center;"> <div style="background-color: #90ee90; width: 30%; height: 40px; display: flex; align-items: center; justify-content: center;">300万</div> <div style="background-color: #add8e6; width: 70%; height: 40px; display: flex; align-items: center; justify-content: center;">500万 追加</div> </div></td> </tr> </table> <ul style="list-style-type: none"> ・追加融資を円滑化資金として借入 ・円滑化資金の既存の300万円と追加の500万円で円滑化資金800万円として1本化可能 	運転資金	円滑化資金	<div style="background-color: #ffb6c1; width: 100%; height: 40px; display: flex; align-items: center; justify-content: center;">600万</div>	<div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: center;"> <div style="background-color: #90ee90; width: 30%; height: 40px; display: flex; align-items: center; justify-content: center;">300万</div> <div style="background-color: #add8e6; width: 70%; height: 40px; display: flex; align-items: center; justify-content: center;">500万 追加</div> </div>	
運転資金	円滑化資金				
<div style="background-color: #ffb6c1; width: 100%; height: 40px; display: flex; align-items: center; justify-content: center;">600万</div>	<div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: center;"> <div style="background-color: #90ee90; width: 30%; height: 40px; display: flex; align-items: center; justify-content: center;">300万</div> <div style="background-color: #add8e6; width: 70%; height: 40px; display: flex; align-items: center; justify-content: center;">500万 追加</div> </div>				
<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%; border-bottom: 1px solid black; padding: 5px;">運転資金</td> <td style="width: 50%; border-bottom: 1px solid black; padding: 5px;">円滑化資金</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center; padding: 10px;"><div style="background-color: #add8e6; width: 100%; height: 40px; display: flex; align-items: center; justify-content: center;">400万 追加</div></td> <td style="text-align: center; padding: 10px;"><div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: center;"> <div style="background-color: #90ee90; width: 30%; height: 40px; display: flex; align-items: center; justify-content: center;">300万</div> <div style="background-color: #ffb6c1; width: 40%; height: 40px; display: flex; align-items: center; justify-content: center;">600万 借換</div> <div style="background-color: #add8e6; width: 30%; height: 40px; display: flex; align-items: center; justify-content: center;">100万</div> </div></td> </tr> </table> <ul style="list-style-type: none"> ・運転資金を円滑化資金に借換、追加融資を運転資金400万円、円滑化資金100万円として借入 ・円滑化資金の既存の300万円と借換の600万円と追加の100万円で円滑化資金を1,000万円に1本化可能 	運転資金	円滑化資金	<div style="background-color: #add8e6; width: 100%; height: 40px; display: flex; align-items: center; justify-content: center;">400万 追加</div>	<div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: center;"> <div style="background-color: #90ee90; width: 30%; height: 40px; display: flex; align-items: center; justify-content: center;">300万</div> <div style="background-color: #ffb6c1; width: 40%; height: 40px; display: flex; align-items: center; justify-content: center;">600万 借換</div> <div style="background-color: #add8e6; width: 30%; height: 40px; display: flex; align-items: center; justify-content: center;">100万</div> </div>	
運転資金	円滑化資金				
<div style="background-color: #add8e6; width: 100%; height: 40px; display: flex; align-items: center; justify-content: center;">400万 追加</div>	<div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: center;"> <div style="background-color: #90ee90; width: 30%; height: 40px; display: flex; align-items: center; justify-content: center;">300万</div> <div style="background-color: #ffb6c1; width: 40%; height: 40px; display: flex; align-items: center; justify-content: center;">600万 借換</div> <div style="background-color: #add8e6; width: 30%; height: 40px; display: flex; align-items: center; justify-content: center;">100万</div> </div>				

申し込みに必要な書類

共通書類

- ・融資幹旋依頼書
- ・融資依頼書
- ・信用保証依頼書等一式の写し
- ・法人の場合、直近2期分の決算書(財務4表)
- ・個人の場合、直近2期分の確定申告書の写し
- ・納税証明書の写し
- ・委任状
- ・その他市長が必要と認める書類

設備資金の追加書類

円滑化資金の設備資金を含む

- ・設備等設置に関する見積書の写し
- ・カタログ
- ・設計図又は見取図

円滑化資金の追加書類

- ・保証料補助に関する確認書
- ・借換の場合、既往借り入れ分の貸出残高証明書及び借換計画書

申込受付及び担保

- ・申込受付: **取扱金融機関**にて随時受付
- ・担保及び連帯保証人: 取扱金融機関及び栃木県信用保証協会の定めるところによる

取扱金融機関

- 足利銀行
 - ・小金井支店 TEL:0285-44-1311
 - ・石橋支店 TEL:0285-53-1236
 - ・南河内支店 TEL:0285-44-4111
- 栃木銀行
 - ・小金井支店 TEL:0285-44-8488
 - ・石橋支店 TEL:0285-53-1330
- 足利小山信用金庫
 - ・小金井支店 TEL:0285-44-5522
 - ・石橋支店 TEL:0285-53-1150

創業資金

～新たに事業を始める方、事業を始めて1年未満の方へ～

市内でこれから事業を始めようとする方や創業して1年未満の中小企業の方を対象に創業と健全な事業経営を支援するための融資制度です。

制度利用の条件

- ・市税を完納していること
- ・返済能力が確実であると認められること
- ・栃木県信用保証協会の保証対象業種を営んでいること
- ・市民であることまたは市内に事業所を設置する予定もしくは設置していること
- ・次のいずれかに該当していること
 - ① 同一の業種に5年以上の勤務経験があり、これから営もうとする事業が、その業種における技術又は経験に関連している方
 - ② 法律に定める資格を有し、これから営もうとする事業がその資格に関連している方
 - ③ 新たに事業を開始してから1年未満の方
 - ④ 有効期限内の下野市の認定特定創業支援証明書を取得し、新たに事業を始める方

融資の内容

貸付利率	3年以内:1.4%以内 5年以内:1.6%以内 7年以内:1.8%以内 有効期限内の下野市の認定特定創業支援証明書取得者は0.1%減
融資限度額	1,000万円(うち運転資金500万円)
融資期間	7年以内
償還方法	月割償還 据置期間6か月以内 繰り上げ償還も可能
信用保証料	栃木県信用保証協会所定の料率(市が全額補助)
その他	償還期間中に据置期間を含む

申し込みに必要な書類

共通書類	<ul style="list-style-type: none">・融資斡旋依頼書・信用保証依頼書等一式の写し・位置図・融資審査票・事業開始にあたり許認可が必要な場合は、必要な許可証の写し・その他市長が必要と認める書類
設備資金として利用する場合	<ul style="list-style-type: none">・設備等設置に関する見積書の写し・カタログ・融資依頼書・納税証明書の写し・創業計画書・委任状・設計図又は見取図
5年以上の経験で申請する場合	<ul style="list-style-type: none">・同一の業種に5年以上勤務したことを証明する書類
有する資格で申請する場合	<ul style="list-style-type: none">・資格を有する証書の写し
事業開始1年未満で申請する場合	<ul style="list-style-type: none">・個人の場合、個人事業の開業等届出書の写し・法人の場合、法人設立届出書の写し
認定特定創業支援証明書で申請する場合	<ul style="list-style-type: none">・有効期限内の下野市の認定特定創業支援証明書の写し

申込受付及び担保

- ・申込受付: **取扱金融機関**にて随時受付
- ・担保及び連帯保証人: 取扱金融機関及び栃木県信用保証協会の定めるところによる

取扱金融機関

- 足利銀行
 - ・小金井支店 TEL:0285-44-1311
 - ・石橋支店 TEL:0285-53-1236
 - ・南河内支店 TEL:0285-44-4111
- 栃木銀行
 - ・小金井支店 TEL:0285-44-8488
 - ・石橋支店 TEL:0285-53-1330
- 足利小山信用金庫
 - ・小金井支店 TEL:0285-44-5522
 - ・石橋支店 TEL:0285-53-1150

女性起業家創業資金

～新たに事業を始める女性の方、事業を始めて1年未満の女性の方へ～

男女共同参画社会の実現や女性の社会進出・新たな挑戦支援のため、市内でこれから事業を始めようとする方や創業して間もない方の中で、女性事業者を対象にした融資制度です。

利用できる方

次の全ての項目に該当する方

- ・女性の個人事業主または代表者が女性の法人
- ・市税を完納している方
- ・返済能力が確実であると認められる方
- ・栃木県信用保証協会の保証対象業種を営んでいる方
- ・市民または市内に事業所を設置する予定もしくは設置している方
- ・①～④のいずれか1つに該当する方
 - ① 同一の業種に5年以上の勤務経験があり、これから営もうとする事業が、その業種における技術又は経験に関連している方
 - ② 法律に定める資格を有し、これから営もうとする事業がその資格に関連している方
 - ③ 市内に事業所を有し、新たに事業を開始してから1年未満の方
 - ④ 有効期限内の下野市の認定特定創業支援証明書を取得した方

融資の内容

融資限度額	1,000万円(うち運転資金500万円)
融資期間	7年以内
貸付利率	3年以内:1.2%以内 5年以内:1.4%以内 7年以内:1.6%以内 有効期限内の下野市の認定特定創業支援証明書取得者は0.1%減
償還方法	月割償還 据置期間6か月以内 繰り上げ償還も可能
信用保証料	栃木県信用保証協会所定の料率(市が全額補助)
その他	・償還期間中に据置期間を含む ・担保及び連帯保証人は取扱金融機関及び栃木県信用保証協会の定めるところによる

申し込みに必要な書類

共通書類	<ul style="list-style-type: none"> ・融資斡旋依頼書 ・信用保証依頼書等一式の写し ・位置図 ・融資審査票 ・個人又は法人の代表者が女性であることを証明する書類 ・事業開始にあたり許認可が必要な場合は、必要な許可証の写し ・その他市長が必要と認める書類
設備資金として利用する場合	<ul style="list-style-type: none"> ・設備等設置に関する見積書の写し ・カタログ ・設計図又は見取図
5年以上の経験で申請する場合	<ul style="list-style-type: none"> ・同一の業種に5年以上勤務したことを証明する書類
有する資格で申請する場合	<ul style="list-style-type: none"> ・資格を有する証書の写し
事業開始1年未満で申請する場合	<ul style="list-style-type: none"> ・個人の場合、個人事業の開業等届出書の写し ・法人の場合、法人設立届出書の写し及び商業登記簿謄本
認定特定創業支援証明書で申請する場合	<ul style="list-style-type: none"> ・有効期限内の下野市の認定特定創業支援証明書の写し

申込先(取扱金融機関)

- 足利銀行
 - ・小金井支店 TEL:0285-44-1311
 - ・石橋支店 TEL:0285-53-1236
 - ・南河内支店 TEL:0285-44-4111
- 栃木銀行
 - ・小金井支店 TEL:0285-44-8488
 - ・石橋支店 TEL:0285-53-1330
- 足利小山信用金庫
 - ・小金井支店 TEL:0285-44-5522
 - ・石橋支店 TEL:0285-53-1150

事業承継支援資金

～これから事業承継をする方、事業承継をされた方へ～

市内の中小企業が持つ優れた技術や経営資源を将来にわたって維持し、中小企業の持続的な発展を図ることを目的に、中小企業者の円滑な事業承継を支援するための融資制度です。

利用できる方

次の全ての項目に該当する方

- ・市税を完納している方
- ・法人においては承継する中小企業者が市内に本社を有すること。個人においては市内に事業所を有し、承継する者が市内に住所を有すること。
- ・経営が健全で返済能力が確実であると認められる方
- ・ア～カのいずれかに該当する方

(経営承継関連・・・親族承継、従業員承継)

- ア 経営承継を5年以内に行う見込みを有し、栃木県事業引継ぎ支援センター、商工会、金融機関、中小企業診断士、公認会計士、税理士等(以下、「支援機関等」という)の支援により事業承継計画書を作成する方
- イ 経営承継を5年以内に行う見込みを有し、支援機関等の支援により策定した事業承継計画の実行に取り組む方
- ウ 経営承継を行ってから1年を経過していない方で、支援機関等の支援により策定した事業計画に基づき経営の安定化及び事業の活性化等に取り組む方
- エ 経営承継を行ってから1年を経過していない方で、中小企業における経営の承継の円滑化に関する法律(平成20年法律第33号)第12条第1項の規定による認定(中小企業における経営の承継の円滑化に関する法律施行規則第6条第1項第7号及び第8号以外の事由に該当する場合)を受けた方

(M&A関連・・・第三者承継)

- オ 株式取得または営業譲渡による承継(以下、「M&A」という)により事業資産及び経営権を承継する方でM&Aの契約を締結した方。ただし、M&Aの当事者が、資本関係、役員構成、取引の実態等により、親子会社、関連会社と認められる場合は除く。
- カ M&A実施後1年を経過していない方で、支援機関等の支援により策定した事業計画に基づき経営の安定化及び事業の活性化に取り組む方。ただし、M&Aの当事者が、資本関係、役員構成、取引の実態等により、親子会社、関連会社と認められる場合は除く。

対象となる資金

【経営承継関連(親族承継、従業員承継)】

	資金用途	対象者
A	支援機関等による事業承継計画書を策定するための委託資金	アに該当する方
B	当該中小企業者以外の者が有する当該中小企業の議決権株式を取得するための資金	イ、ウ、エのいずれかに該当する方
C	当該中小企業者以外の者が有する当該中小企業の事業用資産を取得するための資金。ただし土地については建物に付随する土地のみ対象とする。	イ、ウ、エのいずれかに該当する方
D	事業承継等の事業計画を実行するための運転資金及び設備資金。ただし、納税資金、債権返済資金、遺留分減殺請求に関する弁済資金等は対象外とする。また、土地については建物に付随する土地のみ対象とする。	イ、ウ、エのいずれかに該当する者

ただし、対象資格「エ」については、認定における支援措置事項に限り有効。

【M&A関連(第三者承継)】

	資金用途	対象者
E	営業譲渡により、他社の事業用資産、営業権の全部または一部を取得するための資金	オに該当する方
F	株式取得により、他社の議決権の50%を超える株式を取得するための資金	オに該当する方
G	支援機関等の支援により策定した事業計画に基づく運転資金及び設備資金。ただし土地については建物に付随する土地のみ対象とする。	カに該当する方

融資の内容

融資限度額

経営承継関連 3,000万円(うち運転資金1,000万円)
M&A関連 5,000万円(うち運転資金1,000万円)

融資期間

経営承継関連 運転 10年以内、設備 15年以内
M&A関連 運転 10年以内、設備 20年以内

貸付利率

3年以内 :1.2%以内 5年以内 :1.4%以内
7年以内 :1.6%以内 10年以内:1.9%以内
15年以内:2.4%以内 20年以内:2.9%以内

償還方法

月割償還 据置期間1年以内 繰り上げ償還も可能

信用保証料

栃木県信用保証協会所定の料率(市が全額補助)

その他

- ・償還期間中に据置期間を含む
- ・担保及び連帯保証人:取扱金融機関及び栃木県信用保証協会の定めるところによる

申し込みに必要な書類

共通書類

- ・融資斡旋依頼書
- ・融資依頼書
- ・信用保証依頼書等一式の写し
- ・納税証明書の写し
- ・法人の場合、直近2期分の決算書(財務4表)
- ・個人の場合、直近2期分の確定申告書の写し
- ・法人の場合、履歴事項全部証明書
- ・委任状
- ・許認可が必要な事業の場合は、必要な許可証の写し
- ・その他市長が必要と認める書類

設備資金として 利用する場合

- ・設備等設置に関する見積書の写し
- ・カタログ
- ・設計図又は見取図

資金使途別の提出書類

資金使途 A

- ・事業承継計画書策定委託契約書又は請書の写し
- ・個人事業者においては承継予定者の住民票の写し

資金使途 B

【共通書類】

- ・事業承継に係る契約書の写し(契約済みの場合)
- ・株式の売買契約書の写し
- ・株式評価資料

【該当する方が提出する書類】

提出書類	対象者
承継予定者または承継者の住民票の写し	個人事業者の方
事業承継計画書(様式第3号又は準ずるもの)の写し	イに該当する方
事業承継計画書(様式第3号又は準ずるもの)の写しまたは事業計画書の写し	ウに該当する方
中小企業における経営の承継の円滑化に関する法律第12条第1項の規定による認定書(申請書及び提出書類の写し含む)	エに該当する方
事業承継等支援証明書(様式第4号)	イ、ウのいずれかに該当する方
個人事業廃止届及び開業届の写し	ウ、エのいずれかに該当する個人事業者の方

資金使途 C

【共通書類】

- ・事業承継に係る契約書の写し(契約済みの場合)
- ・事業用資産の売買契約書の写し
- ・固定資産評価証明書
- ・不動産登記事項全部証明書

【該当する方が提出する書類】

提出書類	対象者
承継予定者または承継者の住民票の写し	個人事業者の方
事業承継計画書(様式第3号または準ずるもの)の写し	イに該当する方
事業承継計画書(様式第3号または準ずるもの)の写し または事業計画書の写し	ウに該当する方
中小企業における経営の承継の円滑化に関する法律第 12条第1項の規定による認定書(申請書及び提出書類 の写し含む)	エに該当する方
事業承継等支援証明書(様式第4号)	イ、ウのいずれかに該当する方
個人事業廃止届及び開業届の写し	ウ、エのいずれかに該当する個人 事業者の方

資金使途 D

【共通書類】

- 事業承継に係る契約書の写し(契約済みの場合)

【該当する方が提出する書類】

提出書類	対象者
事業承継計画書(様式第3号又は準ずるもの)の写し	イに該当する方
承継予定者の住民票の写し	イに該当する個人事業者の方
事業承継計画書(様式第3号又は準ずるもの)の写しま たは事業計画書の写し	ウに該当する方
中小企業における経営の承継の円滑化に関する法律第 12条第1項の規定による認定書(申請書及び提出書類 の写し含む)	エに該当する方
事業承継等支援証明書(様式第4号)	イ、ウのいずれかに該当する方
個人事業廃止届及び開業届の写し	ウ、エのいずれかに該当する個人 事業者の方

資金使途 E

【共通書類】

- ・M&Aに係る契約書の写し
- ・M&A計画書(様式第5号または準ずるもの)
- ・履歴事項全部証明書の写し(契約に係る法人分)
- ・定款の写し(契約にかかる法人分)
- ・(修正)貸借対照表

【該当する方のみが提出する書類】

提出書類	対象者
固定資産評価証明書の写し及び不動産登記全部証明 書の写し	事業用資産取得の場合

資金使途 F

- ・M & Aに係る契約書の写し
- ・M & A計画書(様式第5号または準ずるもの)
- ・履歴事項全部証明書の写し(契約に係る法人分)
- ・定款の写し(契約にかかる法人分)
- ・(修正)貸借対照表
- ・株式評価資料

資金使途 G

- ・M & Aに係る契約書の写し
- ・履歴事項全部証明書の写し
- ・定款の写し
- ・事業計画書の写し
- ・事業承継等支援証明書(様式第4号)

申込先(取扱金融機関)

- 足利銀行
 - ・小金井支店 TEL:0285-44-1311
 - ・石橋支店 TEL:0285-53-1236
 - ・南河内支店 TEL:0285-44-4111
- 栃木銀行
 - ・小金井支店 TEL:0285-44-8488
 - ・石橋支店 TEL:0285-53-1330
- 足利小山信用金庫
 - ・小金井支店 TEL:0285-44-5522
 - ・石橋支店 TEL:0285-53-1150

災害対策資金

被災された事業者の事業再建や継続のために必要な資金を円滑に調達するための融資制度です。

対象となる災害

- ・下野市が激甚災害法もしくは災害救助法の適用を受けた災害
- ・上記災害と同程度と市長が認めた災害

利用できる方

次の全ての項目に該当する方

- ・過去1年以内に災害による被害を受けた中小企業者
- ・事業用の資産に被害を受け、経営の安定に支障をきたしていると認められること
- ・市内に事業所を有し、引き続き1年以上継続して事業を行っていること
- ・市税を完納していること

融資の内容

融資限度額 2,000万円

融資期間 10年以内

貸付利率
3年以内:1.2%以内 5年以内:1.4%以内
7年以内:1.6%以内 10年以内:1.9%以内

償還方法 月割償還 据置期間1年以内 繰り上げ償還も可能

信用保証料 栃木県信用保証協会所定の料率(市が全額補助)

その他

- ・償還期間中に据置期間を含む
- ・担保及び連帯保証人は取扱金融機関及び栃木県信用保証協会の定めるところによる

申し込みに必要な書類

共通書類

- ・融資幹旋依頼書
- ・融資依頼書
- ・信用保証依頼書等一式の写し
- ・法人の場合、直近2期分の決算書(財務4表)
- ・個人の場合、直近2期分の確定申告書の写し
- ・納税証明書の写し
- ・り災証明書(下野市発行のもの)
- ・委任状
- ・その他市長が必要と認める書類

設備資金として 利用する場合

- ・設備等設置に関する見積書の写し
- ・カタログ
- ・設計図又は見取図

申込先(取扱金融機関)

- 足利銀行
 - ・小金井支店 TEL:0285-44-1311
 - ・石橋支店 TEL:0285-53-1236
 - ・南河内支店 TEL:0285-44-4111
- 栃木銀行
 - ・小金井支店 TEL:0285-44-8488
 - ・石橋支店 TEL:0285-53-1330
- 足利小山信用金庫
 - ・小金井支店 TEL:0285-44-5522
 - ・石橋支店 TEL:0285-53-1150

新型コロナウイルス感染症経営安定化資金

新型コロナウイルス感染症の影響を受けた事業者の方が、事業継続のために必要な運転資金を円滑に調達できる融資制度です。

利用できる方

次の全ての項目に該当する方

- ・引き続き1年以上現在の事業を営んでいる方
- ・法人においては市内に本社または事業所を有している方
個人においては市内に事業所または住所を有している方
- ・市税を完納している方
- ・次の①～④のいずれかに該当する方
 - ① 新型コロナウイルス感染症の影響を受け、原則として最近1か月間の売上高等が前年同月と比較して3%以上減少しており、かつ、その後2か月を含む3か月間の売上高等が前年同期と比較して3%以上減少することが見込まれる方
 - ② 新型コロナウイルス感染症の影響により、中小企業信用保険法第2条第5項第4号の規定に基づき市長の認定を受けた方
 - ③ 新型コロナウイルス感染症の影響により、中小企業信用保険法第2条第5項第5号の規定に基づき市長の認定を受けた方
 - ④ 新型コロナウイルス感染症の影響により、中小企業信用保険法第2条第6項の規定に基づき市長の認定を受けた方

融資の内容

融資限度額 1,000万円

融資期間 10年以内

貸付利率 5年以内:1.0%以内 10年以内:1.2%以内

償還方法 月割償還 据置期間1年以内 繰り上げ償還も可能

信用保証料 栃木県信用保証協会所定の料率(市が全額補助)

その他
・償還期間中に据置期間を含む
・担保及び連帯保証人は取扱金融機関及び栃木県信用保証協会の定めるところによる

申し込みに必要な書類

- ・融資斡旋依頼書
- ・融資依頼書
- ・信用保証依頼書等一式の写し
- ・法人の場合、直近2期分の決算書(財務4表)
- ・個人の場合、直近2期分の確定申告書の写し
- ・納税証明書の写し
- ・①の場合 ・営業状況確認書(様式第6号)
 - ・売上高等の減少が証明される書類
- ・②の場合 ・中小企業信用保険法第2条第5項第4号の認定書
- ・③の場合 ・中小企業信用保険法第2条第5項第5号の認定書
- ・④の場合 ・中小企業信用保険法第2条第6項の認定書
- ・委任状
- ・その他市長が必要と認める書類

申込先(取扱金融機関)

- 足利銀行
 - ・小金井支店 TEL:0285-44-1311
 - ・石橋支店 TEL:0285-53-1236
 - ・南河内支店 TEL:0285-44-4111
- 栃木銀行
 - ・小金井支店 TEL:0285-44-8488
 - ・石橋支店 TEL:0285-53-1330
- 足利小山信用金庫
 - ・小金井支店 TEL:0285-44-5522
 - ・石橋支店 TEL:0285-53-1150

下野市中小企業制度金融利子補給制度

市内中小企業の近代化推進や商工振興のために、指定した資金を借り入れた方に利子の一部を補助しています。

対象資金

株式会社日本政策金融公庫法別表第1第1号及び第3号から第7号までに規定する設備資金

受給対象者

- ・市内に事業所を有する商工会の会員で商工会の指導を得て借り入れる方
- ・市税を完納している方

借入先

株式会社日本政策金融公庫 宇都宮支店

利子補給の額

- ・借入期間が1年以上の融資
- ・融資総額50万円から300万円の範囲内における融資額の2%以内の利子分
- ・利子補給期間は1年間

支給の時期

- ・1年経過した借入金について、7月または1月に支給
- ・申請手続きは商工会を經由して提出

新型コロナウイルス感染症対策資金利子補給制度

新型コロナウイルス感染症の影響を受けて、経営安定化のために運転資金を借り入れた方に、利子の一部を補助しています。

対象資金

- ・下野市中小企業融資要綱に規定する新型コロナウイルス感染症経営安定化資金
- ・栃木県制度融資要綱で規定する新型コロナウイルス感染症緊急対策資金の内運転資金として利用されるもの
- ・新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえた特例措置により株式会社日本政策金融公庫法別表第1第1号及び第3号から第7号までに規定する運転資金

受給対象者

- ・市内に事業所を有していること
- ・市税と上下水道料金を完納している方

申請書類

- ・下野市新型コロナウイルス感染症対策資金借入金利子補給金交付申請書(様式第1号)
- ・同意書(様式第2号)
- ・契約書の写し
- ・対象融資に係る返済を確認できる書類
- ・その他市長が必要と認める書類

利子補給の額

- ・対象資金に係る利子額とする。
- ・他の利子補給金による額を差し引いた額とする。
- ・融資実行時から起算して36月分の約定利子に対して交付する。
- ・限度額は、1,000万円の融資額と当該契約に定める借入金利により算出する。
- ・借入金利については、1.2%を上限とする。

支給の時期

- ・利子補給金の交付は、1対象者あたり1対象資金に限る。
- ・利子補給金の交付は1年度につき1回とする。
- ・既に支払った利子分が対象となります。



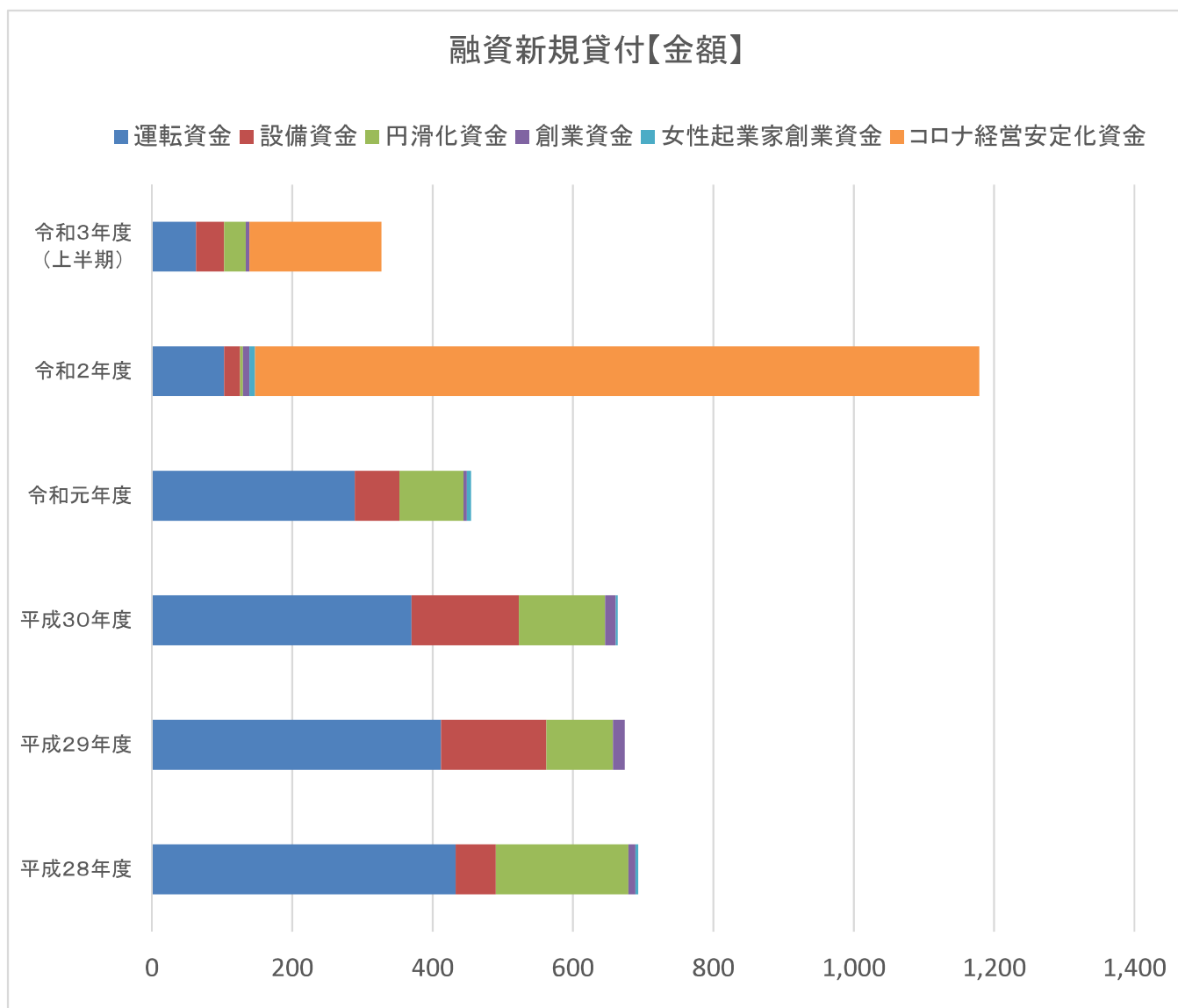
制度融資 新規貸付 年度別比較【金額】

資料2

融資新規貸付金額

(単位:百万円)

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度 (上半期)
運転資金	433	412	370	289	103	63
設備資金	57	150	153	64	23	40
円滑化資金	189	95	123	91	4	31
創業資金	10	17	15	5	9	5
女性起業家創業資金	4	0	3	6	8	0
コロナ経営安定化資金					1,032	188
合計	693	674	664	455	1,179	327



【単位:百万円】

制度融資 新規貸付 年度別比較【件数】

資料3

融資新規貸付件数

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度 (上半期)
運転資金	114	122	113	79	25	13
設備資金	17	38	25	11	7	8
円滑化資金	25	15	22	15	1	4
創業資金	5	4	2	2	3	2
女性起業家創業資金	1	0	1	2	3	0
コロナ経営安定化資金					154	42
合計	162	179	163	109	193	69

